

自分を知を成長させよう

良い子が山ほどいる学校

ただ今勉強中

「ただ今勉強中」は「学校や家庭での毎日の学習を意識化・習慣化する目的」でこの名前にしました

学習指導だより

令和元年 1 1 月 2 5 日

第 9 号

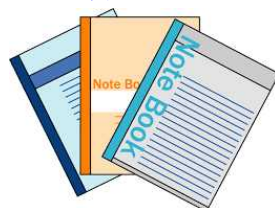
馬頭中学校学習指導部

日が暮れるのがすっかり早くなりました。昼間よりも夜の時間が長くなるこの時季は、まとまった時間を有効に使うことができます。

まもなく 2 学期期末テストが行われます。今までの学力の伸び、そして現在の学習に対する取り組みについての分析は大切な振り返りです。

家庭学習で大切なことは、勉強時間だけではなく、「何の勉強をどのようにやったか」という「内容と方法」です。

馬頭中学校では、家庭学習の内容は中学生という発達段階を考慮して生徒自身に判断を任せる「自主学習ノート」を推進しています。しかし、自主的な学習姿勢が身についていない生徒は「宿題のない日は勉強をしない」という受け身の学習態度になってしまいがちです。そこで、学習に対する主体性を伸ばせるよう「望ましいノートの使い方」や「家庭学習での問題集の活用法」について各教科で指導しているところです。学力向上の成果はすぐに表れるものではありません。しかし、その土台がしっかりしていなければ学力は伸びません。まずは何でも「やってみる」という前向きな心で学習に取り組むことが「学ぶ力」です。生徒たちが学校や家庭で自らの学習に果敢に挑戦することを願っています。



高得点をとるために ～期末テストに向けてのあなたの学習態度は？

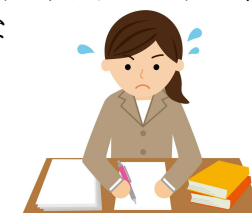
「何もしないのに、いつの間にか実力がついてしまう」などという人はいません。学校では、「定期テスト前には、どう準備し、どうテストに臨むか。」を、特別活動ノート「元気」の計画表の記入をとおして指導しています。生徒のみなさんは、次の「漬け物」の「どのタイプ」なのか考えてみましょう。

1 即席漬け

一番力のつかない、その場限りの勉強の仕方です。テストの時間割も 2 週間前から知らされているのに、「まだ 7 日ある。」「まだ 5 日ある」・・・と、毎日先送りして、と

うとう試験前日にずれ込んでしまいました。

もうこうなったら逃げようがありません。大急ぎで教科書や参考書を開くのですが、あせって頭に入りません。「あっ、もう始まっちゃう。」もう知らないづくしで、テスト用紙に向かってはいるしかありません。「できない」「できない」・・・ どうも即席漬け勉強は味が悪そうです。



2 朝漬け

「ねえ、明日の朝、必ず起こしてね。どうしても朝早く起きてやらなくちゃならないの。」普段朝寝坊の Aさんは、約束どおり起こしてもらいました。でも頭の中は、ボー。やりつけないことを急にやったからです。「早起きは三文の徳」と昔から言いますが、それも習慣づけてのもの。その日だけやってもさほど効果はないものです。でも即席漬けよりはまだ良いかもしれません。

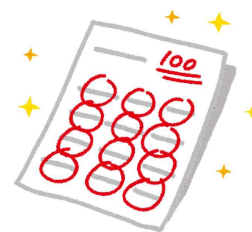
3 一夜漬け

それまでこれといった勉強らしいことを勉強もしないで、いよいよ明日からテストだという日になって、その夜机に向かい、テストの勉強をすることを言います。

一夜漬けの勉強は、決していけないとは言いきれません。「もう今夜しかやる時はない。何とか集中して、テスト範囲のところは完全に覚えておかなくては・・・。」という切羽詰まった気持ちがあるために、とても能率の上がる勉強ができるからです。真剣な気持ちがあるために、とても能率が上がる勉強ができるからです。真剣な気持ちで取り組みますから、頭にも入ります。科目によっては一夜漬けも効果的です。

4 古漬け

何と言っても、だいぶ前から漬けたものは、漬かり具合もいいわけです。たっぷり時間をかけて、良く理解し、良く覚え、良くドリルした学習内容は、頭から引き出しやすく、応用的にも使えます。自然と高得点が得られ、成績も良くなるわけです。



さてあなたは、何漬けで期末テストに臨みますか。

「何とかして少しでも実力をアップさせていきたい」

子どもも親も教師も「実行」以外に実力をつける方法はないようです。